

J.フロント リテイリング グループの 価値創造プロセス

J.フロント リテイリングは、「基本理念」、「事業運営方針」、「ステークホルダーとの約束」「行動原則」から成り立つグループ理念のもと、ステークホルダーの皆さまとともに、時代の変化に即応した高質で新鮮かつホスピタリティにあふれる豊かな暮らしを創造することに取り組んでいます。

グループ理念の根幹となる「基本理念」においては、J.フロント リテイリングの前身である大丸と松坂屋の企業理念と伝統精神、すなわち大丸の「先義後利」、松坂屋の「諸悪莫作 衆善奉行」に共通する“お客様第一主義”、“社会への貢献”の要素を表現しています。

J.フロント リテイリングの事業活動は、百貨店とパルコを中心に地域とともに成長する豊かなマーケットの創出を絶えずはかって

いくことです。それは、社会の公器として、様々なステークホルダーが共感する新たな価値を創造することにほかなりません。

J.フロント リテイリングが持つ6つの資本を効果的・効率的に活用することにより、グループの事業モデルを循環させ、新たな価値を創造していくことが、J.フロント リテイリングのブランド価値、ひいては社会が共感する新しい価値を創造するプロセスとなっています。

この取り組みを通じ、質・量ともに日本を代表する小売業界のリーディングカンパニーの地位確立を目指します。

